

市民活動団体における活動資金に関する調査結果

1. 調査の目的

本調査により、市内市民活動団体の活動資金に関する現状を把握し、「活動資金」という市民活動の課題を解決するために、市民活動推進委員会の審議の参考とする。

2. 回収結果

調査表送付団体数(A) 508

回答団体数(B) 208

回収率(B/A) 40.9%

3. 調査期間

平成26年8月22日 ～ 平成26年9月30日

4. 調査方法

市民活動サポートセンター登録団体及び市内NPO法人へ調査表を送付。

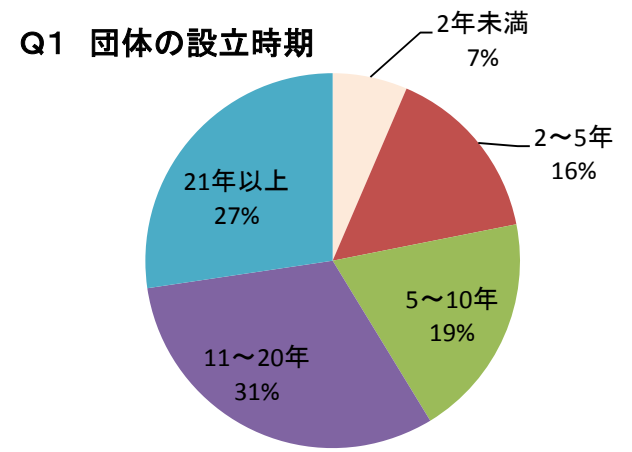
配布方法…郵送

回収方法…同封の返信用封筒により郵送で回収、又は地域政策課へ持参

Q1 団体の設立時期

2年未満	2～5年	5～10年	11～20年	21年以上
13	31	39	63	55

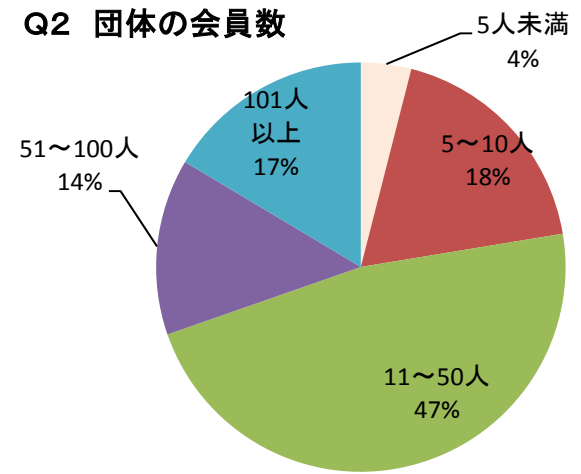
Q1 団体の設立時期



Q2 団体の会員数

5人未満	5～10人	11～50人	51～100人	101人以上
8	37	95	28	33

Q2 団体の会員数



Q3 団体の主な活動分野

	主な活動	その他
保健・医療・福祉の増進	47	17
学術・文化・芸術・スポーツの振興	41	17
社会教育の推進	21	21
環境の保全	21	11
子どもの健全育成	20	31
まちづくりの推進	12	22
その他	11	6
国際協力	11	3
人権の擁護又は平和の推進	5	7
農山漁村又は中山間地域の振興	5	3
観光の振興	4	10
地域安全	4	8
NPOの運営等の援助	2	3
経済活動の活発化	1	6
災害救援	1	2
情報化社会の発展	1	1
職業能力の開発・雇用拡充	0	6
男女共同参画	0	5
消費者の保護	0	3
科学技術の振興	0	2

Q4 NPO法人化

法人化済み	法人化していない	今後法人化の予定
41	159	5

Q5 事務局スタッフ

有	無
77	125

Q5-1 事務局スタッフの給与

有給	無給
20	57

時給		
～870円	871円～1000円	1001円～
3	6	2
その他(各1件)		
10,000円/月、30,000円/月、81,000円/月、60,000円/年		

Q6 主な活動拠点(活動場所)

公共施設	会員宅	賃貸	団体所有	その他
125	40	33	5	25

主な使用施設名

サポートセンター	けやき	市民会館	マロニエ	学校(小・中・高)	社会福祉センター(社協)	いそしぎ
41	15	13	12	10	6	5
尊徳記念館	いずみ	女性プラザ	図書館	国際交流ラウンジ	他	
5	4	3	3	3	11	

その他の主な内容

公民館(10)、屋外(3)、包括支援センター(2)、他

Q7 活動頻度

定期	不定期	その他
155	43	10

定期(月)

月1回	月2～5回	月5～10回	10回以上
53	43	6	3

定期(週)

週1回	週2回	週3回	週4回	週5～6回
7	3	1	2	4

定期(毎日)

45

不定期(年間活動日数)

～5日	6日～15日	16日～50日	51日～100日	101日～
6	15	13	6	3

Q8 主な活動地域

小田原市	隣接市町(南足柄・箱根・湯河原・真鶴・大井・開成・中井・二宮)	その他
189	11	8

その他の活動地域

小田原市	隣接市町(南足柄・箱根・湯河原・真鶴・大井・開成・中井・二宮)	その他
5	48	15

Q9 正会員の会費

年会費

～1,000円	1,001円～2,000円	2,001円～5,000円	5,001円～10,000円	10,001円～
27	22	22	12	9

月会費

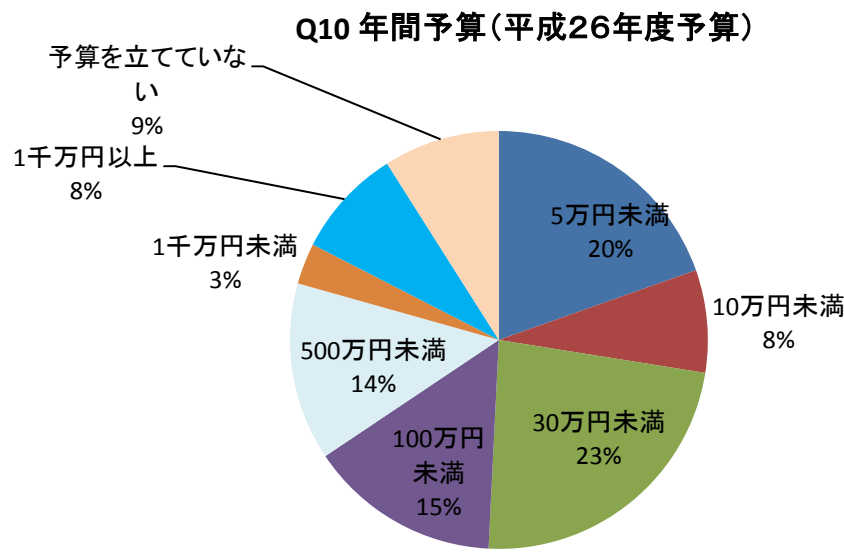
～1,000円	1,001円～5,000円	5,001円～10,000円
26	17	1

その他

その都度(13件)、家族年会費・団体年会費など

Q10 年間予算(平成26年度予算)

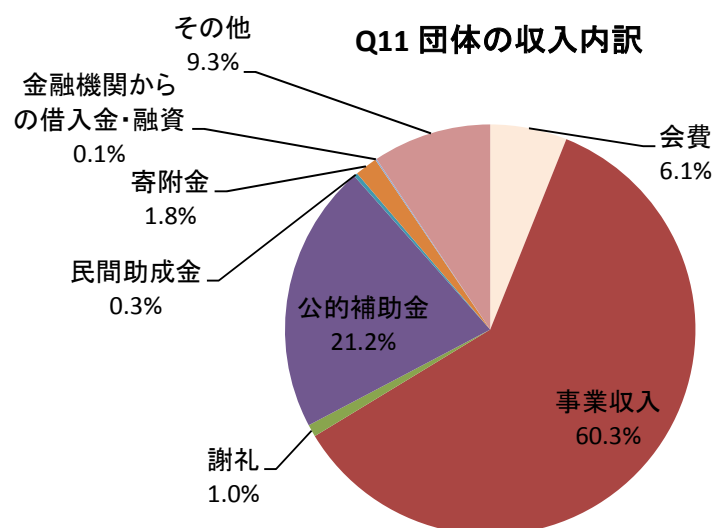
5万円未満	10万円未満	30万円未満	100万円未満	500万円未満	1千万円未満	1千万円以上	予算を立てていない
37	15	44	28	26	6	16	17



Q11 収入内訳(平成25年度実績)

(円)

会費	事業収入	謝礼	公的補助金	民間助成金	寄附金	金融機関からの借入金・融資	その他
40,455,878	402,496,308	6,481,685	141,564,895	1,975,800	11,840,469	752,000	62,411,951
125団体	69団体	25団体	46団体	14団体	43団体516件	1団体	48団体



収入内訳【各項目の平均値】

(円)

会費	事業収入	謝礼	公的補助金	民間助成金	寄附金	金融機関からの借入金・融資	その他
323,647	5,833,279	259,267	3,077,498	141,129	275,360	752,000	1,327,914

Q12 寄付金を獲得する上で工夫していること

活動内容の丁寧な周知・広報(11)、イベント時の寄附の呼びかけ(5)、個人のつながりから交渉(3)、HP・パンフレット作成(3)、会員寄附(3)、指定NPO法人、他

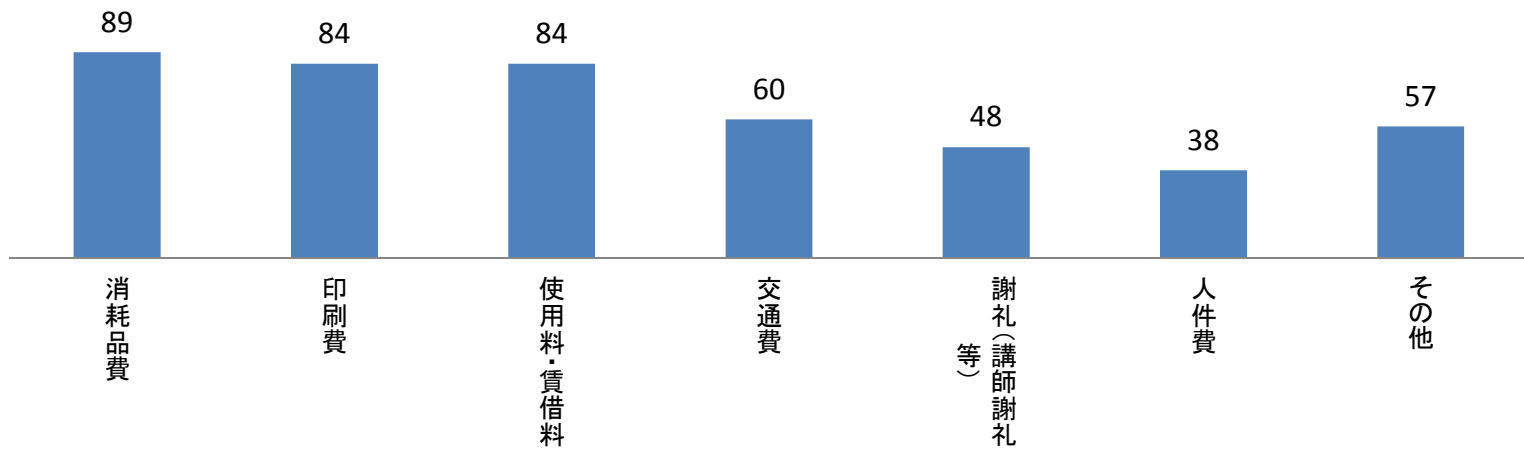
Q13 団体の支出項目で上位3つ(平成25年度実績)

消耗品費	印刷費	使用料・賃借料	交通費	謝礼(講師謝礼等)	人件費	その他
89	84	84	60	48	38	57

主なその他の内容

通信費(14)、材料費(8)、食糧費(4)、備品(3)、車両維持費(3)、他

Q13 団体の支出項目で上位3つ(平成25年度実績)



Q14 団体の活動資金

足りている	足りていない	どちらともいえない
87	53	55

足りている 主な理由

予算内で活動している(17)、無料または低料金の会場使用(6)、足りない時はその都度集めている(6)、大きな活動をしていない(5)、節約している(3)、他

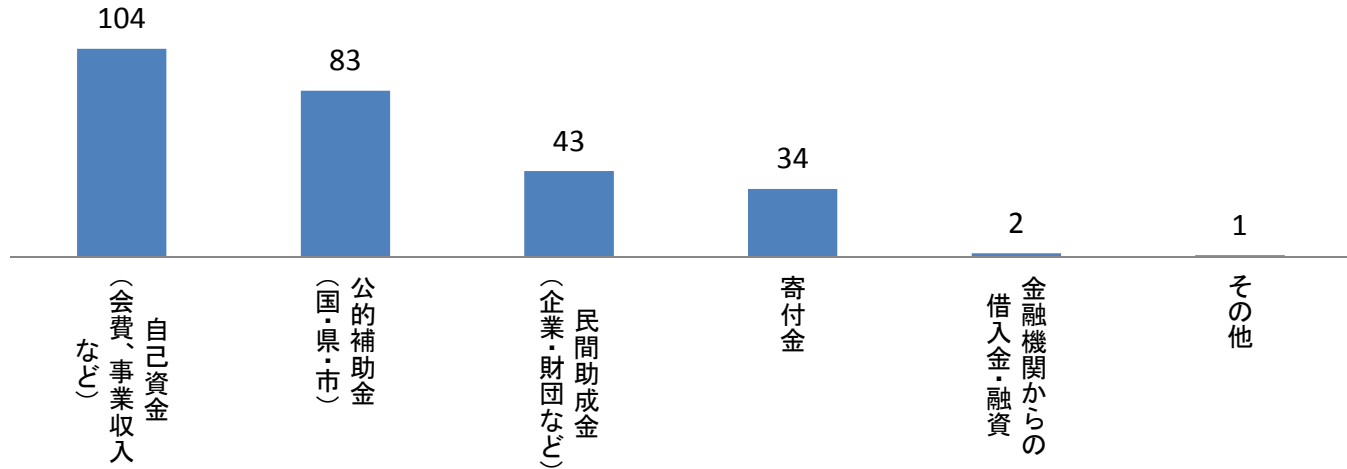
足りていない 主な理由

活動の拡大・展開するのに資金が足りない(9)、交通費が自前(6)、人件費が高いまたは出せていない(6)、収益が足りない(5)、会費収入減または無し(4)、講師謝礼が足りない(3)、賃借料が高い(2)、他

Q15 団体が今後調達したい活動資金の種類

自己資金 (会費、事業収入など)	公的補助金 (国・県・市)	民間助成金 (企業・財団など)	寄付金	金融機関からの 借入金・融資	その他
104	83	43	34	2	1

Q15 団体が今後調達したい活動資金の種類



Q16 活動資金の確保に向け、課題と感じていること

会員数 (増えない、または減っている)	会費 (会費が取れない、値上げができない等)	助成金・補助金 (申請が大変、獲得できない)	活動の周知 (アピール不足、理解者が増えないなど)
23	14	8	7
寄附金 (集まらない、減っている)	場の確保 (魅力的な場が確保できないなど)	賛助会員 (賛助会員が増えない)	その他
4	3	2	15

Q17 活動資金に関して行政に望むこと

会議室の無料または減免	活動資金の援助 (補助金の継続、増額など)	使いやすい補助金 (手続きの簡素化、対象の拡大など)	活動しやすい環境形成 (協働の推進、他団体との連携支援など)	
29	28	17	7	
団体PRの支援	講座の実施 (団体のスキルアップ講座など)	団体への委託 (市の事業の委託希望)	活動資金を得やすい場の提供 (入場料や物品販売がしやすい場)	その他
5	4	4	2	20